

外注管理

供給者を活用し、最大の便益を得る。

製品・サービスの開発に供給者を活用していますか？ 常に希望通りの製品・サービスを調達できていますか？

プロセスプロフェッショナル外注管理を学習することにより、下記のスキルを身につけることができます。

- 必要な供給者を選定する。
- 特定の供給者を活用することによって起こりうるリスクを明らかにし管理する。
- 供給者と協力関係を築く。
- 必要な製品・サービスを必要なときに調達する。

コースの目的

- このコースでは、次のことを学びます。
- 外注する際の、供給者の確実な選定と管理
 - 提案依頼書の作成、供給者からの提案の分析、供給者候補リストの作成
 - 供給者候補の詳細な評価
 - 選定した供給者との間に起こりうるリスクの特定とリスク管理対策の計画
 - 契約期間中の供給者管理

コースの成果

- このコースで学ぶ技法と指針を実行することにより、下記の効果が得られます。
- 供給者の選定をより効果的に行う。
 - 確実に信頼性のある外注管理手法を用いて、供給者との協力関係を定義、管理する。

コース形式

演習をはさみながらプレゼンテーションを行います。コース教材は、プレゼンテーション資料、その他追加資料になります。

参加の前提条件

プロジェクト管理経験者（推奨）

コースの内容

供給者の選定

- 選定プロセスの概要
- 選定概要の作成
- 提案依頼書の作成と供給者からの提案の評価プロセス
- 提案の分析と候補者リストの作成
- 定義された技法による供給者評価
- リスク要因の特定、リスクの分析、リスク管理対策の決定
- 契約の準備と選定プロセスの完了

供給者の管理

- 供給者管理プロセスの計画
- 供給者の監視
- 受け入れの計画と管理
- 供給者管理プロセスの改善